

Q 一般質問 A

議員は、市長などに対して、市の事務の状況や将来の方針などを質問することができます。この質問を「一般質問」といいます。今定例会では、21人の議員が一般質問を行いました。

冠水被害の 抜本解決を！

鈴木 潔 議員



冠水したカスミ取手店周辺

問 9月10日の豪雨時、市内各所にある樋管を閉鎖し、移動ポンプによる強制排水では内水排出は追いつかず、青柳、吉田、東地域は冠水した。樋管を閉めた連絡漏れがあったと聞くが、消防長 連絡漏れがあった。再発防止に努めたい。

問 長町排水樋管に設置する国交省から借りたポンプだけでは、排水処理しきれない。抜本的な対策のため排水機場の設置を求める。

建設部長 排水機場設置は何十億も掛かるため、とにかく来年の冠水被害をなくすために、即効性のあるものを探している。

問 どのような対策か。

答 国に現在の6倍の排水ポンプ車の配置や導入補助を求めるなど考えている。

対策を 青柳地区の雨水排水

吉田 宏 議員

問 カスミ取手店周辺の地域は、雨が降ると冠水し、床下浸水等が度々起こる。豪雨によって利根川などの水位が上昇すると、河川からの逆流を防ぐため、井野雨水幹線流末の長町排水樋管が閉鎖される。閉鎖によって自然流下ができなくなり、内水による道路冠水が発生する。対応策は。

建設部長 排水ポンプの能力向上が一番。また、一定期間、内水をためることができると調整池などが必要であり、雨水排水量を抑制する対策を検討している。

建設部次長 生活排水を浄化槽から側溝ではなく、公共下水道に接続していただくだけでも軽減できる。下水道組合と再度、連携する。

問 ほかの抑制策は。

答 雨水排水抑制のための浸透構築造への補助がある。今後は、貯水槽設置の補助を考えていきたい。

問 国土交通省所有の排水能力の高いポンプ車を常備できないか。

建設部長 配置要望書を国に提出することを検討。

問 そのポンプ車を市独自に導入した場合の経費は。

答 国が購入した当時は約5000万円の購入費と年二、三百万円の維持管理費。

市営住宅に 民間賃貸住宅の利用を！

染谷 和博 議員

問 埼玉県春日部市は、民間賃貸住宅を借り上げ、市営住宅としている。市としては建築費等の大幅縮減などのメリット。事業者側は全戸が借り上げられ安定した収入を得ることができると。取手市の今後の対応を伺う。

建設部長 市としてもURや空き部屋の活用を視野に入れて検討している。

問 市営住宅を建て替える予定はあるのか。

答 具体的にはない。



台宿雇用促進住宅

問 井野団地や戸頭団地にかなり空きがある。活用を。

答 4階、5階など高層部には空きが多く、エレベーターなどバリアフリーの壁があるため不適と考える。

問 雇用促進住宅が廃止予定だが、現居住者の転居先として対応できる公的住宅はない。市営住宅を増やす予定は。

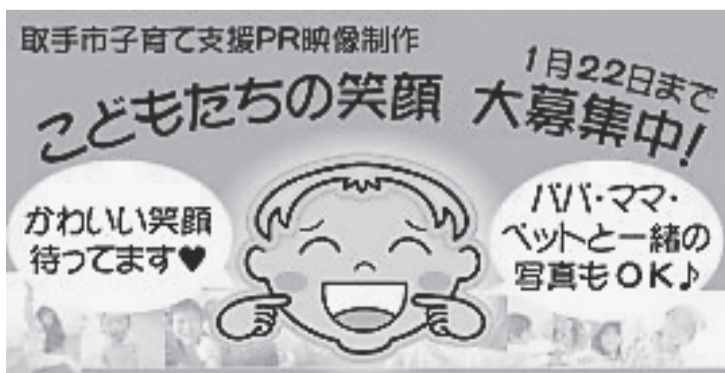
答 市営住宅増設の予定はない。

問 若い世代を呼び込むため、住宅取得への支援は。都市整備部長 住宅取得者等への支援を検討している。

死守せよ 待機児童ゼロ

齋藤 久代 議員

問 待機児童ゼロを、将来にわたって死守せよ。健康福祉部長 保育士不足による待機児童が出てくる。そこを目指して、できることから行っていきたい。



問 取手市への子育て世代の評価がいま一步と感じている。人口減少に本気で取り組みなければならぬ。

答 こども発達センターや保育士の配置基準など、他の自治体よりも手厚く実施しているものは多い。しかし、PRが不足している。今年度は子育て支援ビデオを作成、来年度は子育てハンドブックも完成させたい。

問 シニアパワーを子育て支援事業に何らかの形で参加させ、セカンドライフを充実させるなど人材活用を。

答 高齢者に子育てに関わる就労支援などを考えている。

問 シティプロモーションマネージャー採用による、選ばれるまちへの思いは。政策推進部長 11月に採用したマネージャーに期待。